

超高齢社会を支える介護サービスの今と未来

# 介護の質を創造する

介護される人とする人が笑顔で毎日を過ごせるようにと、さまざまな取り組みを行っている株式会社ウエルビーイング。代表取締役社長の佐藤健司さんが描く、介護の質向上について話を伺いました。



## 介護の質：それは職員の資質の向上にあり 利用者様の安心を作る「理念」と「行動指針」

15周年を迎えられたとのこと、この度はおめでとうございます。15年の中でどのような事業展開をされたのですか？

弊社は、私を含め職員数4名の小さな訪問介護事業所から始まりました。私自身が福祉という仕事自体初めての事であり、今に思えば、それまで福祉施設やデイサービス等での経験もありませんでした。それがかえって既成概念にとらわれる事無く、ご利用者様そしてそのご家族様に対し素直に、そして介護をさせて頂くことに対し真摯に向き合う事が出来たのだらうと思います。その中で、其々の方々の生き方・価値観・人生観を肌で感じ、多くの教えを賜わりご家族様と共にお世話をさせて頂けた事が、私の励みと成り、自信と成り、喜びと成りました。この経験がその後の事業展開へ繋がりを、短

期入居施設やデイサービスそして、有料老人ホーム・サービス付き高齢者住宅へと展開しました。現在は合計で123床の入居系施設とデイサービス訪問介護サービスを合わせ、9事業所の許可可を頂き実施しております。

「ご利用者様に対し、どのような思いで接しておられるのでしょうか？」

創業以来、一貫した事業方針と理念、そして職員の行動指針があります。これらを会社と職員で共通認識のもと実施しております。その一説をご紹介しますと「私達の仕事は、人が必要とし、人が喜ぶこと。社会が求めていること。私達も幸せになれること。だからこそ一生懸命、やり通さなければならぬ。」加えて、入居のご利用者様の五不五感に対し、敏感、敏速に対応する事としております。



株式会社ウエルビーイング  
代表取締役社長 佐藤健司さん

「五不五感」とはどいういったことなのでしょう？

五不は、不満・不信・不安・不（便・足）・不快の事でご利用者様に対しこれらをすべて逆にしよと言いう事に成ります。

「なるほど、つまり「不満」「満足」「不信」「信頼」「不安」「安心」「不便」「便利」「不快」「快適」ということですね。」

はい、その通りです。五感とは目・鼻・口・耳・手のことです。目に見えるものとして、礼節、身なり、整理・整頓、清掃、清潔、鼻は匂いとして汚物処理、感染防止、衛生管理。口は言葉づかい、声掛け・コミュニケーション、耳は利用者様やご家族様の声を真摯に聞きサービスの改善に役立てる。声なき声に気付きをもつ。そして手はタッチケアの実施です。これらを実施していく事が、「選ばれる事業者になる。」と考えております。

「それはケアの上でもとても大切なことですね。ウエルビーイングさんの施設は常に90%を超える稼働率で、待機待ちの施設もあるとお聞きしています。選ばれる訳には理由があるのですね。最後に今後の展開をどのようにお考えでしょうか？」

弊社は、これまで多くの医療機関様や介護施設様、そしてケアマネジャー様とのたくさんの方の意見交換をへて、連携を深めてまいりました。今後も多様化する地域ニーズに対応すべく更に密に連携し、障害者施設関係やボランティア団体の方々とも関係を構築し、自主サービスに対しても参画していきたいと考えております。

常に先を見据え、会社と共に成長し続ける佐藤社長の目はまるで少年のようにキラキラと輝いていました。今後のウエルビーイングさんの成長にも期待したいと思っております。

介護の事なら、お任せください！

株式会社ウエルビーイング TEL.027-386-8700 高崎市井野町376番地

- サービス付高齢者向け住宅 ○ ケアビレッジ・ウエルビ井野
- 住宅型有料老人ホーム ○ ウエルビ・浜川 ○ セカンドステージ・杏番館 ○ ウエルビ・岩井の丘 ○ ウエルビ・中栗須
- 通所介護（デイサービス） ○ ウエルビ・八千代 ○ ウエルビ井野
- 訪問介護 ○ ウエルビ寺尾 ○ ウエルビ井野 ■ 居宅介護支援事業所（ケアマネ） ○ ケアマネジメント ミシオン

